

授業シラバス

詳細情報

科目名「クラス名」(サブタイトル)	期別	単位数	開講年次
政治学原論	前期	4	2
担当教員	廣澤 孝之		

概要

現代政治を理解する上で必要な基礎理論について講義する。現代政治学は、行動論革命以来大きく進歩した実証的・計量的分析を重視するとともに、伝統的な規範的考察の重視という難しい課題を抱えている。この講義ではこうした点に留意しつつ、諸学説を網羅するのではなく、現代政治の理解に必要な諸理論をできるだけ平易に解説する。複雑化し既存の価値観では容易に把握しがたい現代政治について理解を深めることがこの講義の目的である。

評価基準および方法

平常点40%(平常点はノート・レポート提出等による)と定期試験60%の総合評価とする。

テキスト

廣澤孝之著『政治学読本』法律文化社、2010年、ISBN978-4-589-03226-3

参考書

講義のなかで適宜指示する

履修上の留意点

(学習の到達目標) 現代政治学の基礎的概念を理解し、「政治的なるもの」が現代社会において果たしている役割について比較考察するための基礎的資質を養う。

授業計画

第1回序論 (1) 政治学とは何か (2) 現代政治学の歩み 第2回(3) 人間・社会・政治
 第3回1 「政治」の概念 (1) 政治概念のモデル 第4回(2) 政治体制と政治システム論 (3) 政治的なるもの
 第5回2 政治権力 (1) 権力の概念 第6回(2) 権力行使論 (3) 権力論の展開
 第7回3 イデオロギー (1) イデオロギー論 第8回(2) 現代政治とイデオロギー
 第9回4 政治指導 (1) 支配の諸類型 (2) エリート論 第10回(3) リーダーシップの諸類型
 第11回5 政治的価値 (1) 正統性 (2) 公共の利益と正義論 第12回(3) 新しい公共性
 第13回6 民主政治論 (1) 民主政をめぐる根本的議論 第14回(2) 民主政の古典モデル 第15回(3) 現代民主政の理論モデル
 第16回7 民主政の諸制度 (1) 多数派支配型と合意形成型 第17回(2) 大統領制と議院内閣制
 第18回8 政治文化と政治行動 (1) 政治文化と政治意識 第19回(2) 投票行動分析と政党支持
 第20回9 政党システムと選挙制度 (1) 政党 第21回(2) 政党システム論 第22回(3) 選挙制度と政党システム
 第23回10 公共政策 (1) 官僚制と政党政治 第24回(2) 利益集団と政治体制 第25回(3) 公共政策の論理構造
 第26回11 現代民主政の課題 (1) グローバリゼーションと政府の役割 第27回(2) エスニシティと多文化主義 第28回(3) グローバル・デモクラシー むすびにかえて